

はじめに

青山学院大学総合研究所

eラーニング人材育成研究センター (eLPCO)

情報戦略プロフェッショナル研究部会 (TF22)

主査 齋藤 裕 ((客員研究員) (青山学院大学  
ヒューマン・イノベーション研究センター))

青山学院大学総合研究所 eラーニング人材育成研究センター (eLPCO) において、文部科学省平成 17 年度現代的教育ニーズ取組支援プログラム (現代GP) 「e-Learning 専門家の人材育成」および文部科学省平成 17 年度サイバーキャンパス整備事業「メディアを活用した実践的授業のための教育支援者判定プログラム」の 2 つに採択されてから、まもなく 3 年となります。両取組とも最終年度となり、多くの成果を生み出すことが出来ました。

本研究部会の活動はこのうち、文部科学省平成 17 年度サイバーキャンパス整備事業の一環として行われました。eLPCO の全身である AML2 プロジェクトからの成果を踏まえてマネジメント IT に関する研究、情報戦略の立案・推進に関わる人材に関する研究および人材を育成するための教育コースの開発を行ってまいりました。

まず、本格的な教育コースを受講するための前提知識を身に付けるコースとして、「IT スキルファンダメンタル」「マネジメント IT 入門」を開発しました。前者は基本的な IT に関する知識や技能を、後者は情報戦略の立案から IT システムの構築までの一連の流れを体験的に学習するものです。

次に、本格的なコースとして「中小企業の IT 化提案」を開発しました。このコースでは、ケーススタディ企業について、新たな IT システム提案の依頼を行うための RFP の記載について学習するものです。

そして、本研究部会最後の成果となったのが、大学院向けコースである「情報戦略プロジェクトマネジメント」です。このコースでは、戦略マップの作成やプロジェクトの優先順位、プロジェクト計画やコントロール、IT サービス管理まで、情報戦略のマネジメントに関するさまざまなトピックスを学習します。

もちろん、これらのコースを修了しただけでは情報戦略プロデューサーにはなれません。しかし情報戦略プロデューサーのスタンスや特徴、人材像は十分に理解でき、情報戦略プロデューサーへの第 1 歩は踏み出せます。

本叢書では、一部となってしまいますが、本年度の成果を報告します。本研究はここで一度区切りが付く形となりますが、また別の形で引き続き研究が推進できればと考えております。

平成 18 年 3 月 10 日